

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	総合実習2	
科目基礎情報					
開設学科	プロダクトデザイン科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	教科書：なし 材料：適宜配布または各自用意				
担当教員情報					
担当教員	大山敏弘、荻田冬馬		実務経験の有無・職種	有・プロダクトデザイナー	
学習目的					
<p>プロダクトデザインプロトタイプ作成ツールのレーザーカットのための知識と経験をします。 また後期制作した各作品のブラッシュアップおよびまとめとしての授業を行います。</p>					
到達目標					
<p>レーザーカットを行うためのハウツウを習得する。 2年次で制作するポートフォリオで使用する際にあわてないよう各作品の仕上げおよび作り込みを行い、クオリティアップさせる。 各作品の画像を再度撮影しHD等に保存しておく。 言葉による各作品の説明がポートフォリオ、プレゼンテーション等で詳しく出来るようにテキストデータ化しておく。</p>					
教育方法等					
授業概要	<p>レーザーカットのスキルを身に付ける事が出来る 前・後期を振り返りながら自身の作品群を再度ブラッシュアップしていく。 企業課題のプレゼンテーションを見学し、来年経験するイメージを蓄える。 学外へ見学・訪問し、リアルなプロダクトデザインの現場を理解する。</p>				
注意点	<p>画材および課題は常に忘れぬよう注意。 先輩のプレゼン見学の際は必ずメモを取り自分の作品や考え方に参考になる個所を見つけ出す。 学外見学の際は集合場所に10分前に到着する習慣をつける事。 制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題完成度	50%	提出課題の完成度を評価する		
	リサーチ	10%	制作準備と過程を評価する		
	プレゼン	30%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ガイダンス レーザーカット実習1	キーホルダーのアイデアスケッチ50案出す事が出来る（木もしくはアクリル）			
2回	レーザーカット実習2	スケッチを基にトラブルのないカットデータをイラストレータで作成する事が出来る			
3回	レーザーカット実習3	カットデータを基に機械を操作しアクリル・木をレーザーカットできる			
4回	レーザーカット実習4	切断した素材を仕上げる事が出来る 積極的にプレゼンテーションできる			
5回	企業課題見学	上級生の取り組んだ企業課題のプレゼンを観る事で考え方の幅を広げる事が出来るようになる			
6回	ブラッシュアップ1	1年次取り組んだ課題を見直しモデル・ボードのブラッシュアップを行い完成度をあげる事が出来る			
7回	ブラッシュアップ2	1年次取り組んだ課題を見直しモデル・ボードのブラッシュアップを行い完成度をあげる事が出来る			
8回	ブラッシュアップ3	1年次取り組んだ課題を見直しモデル・ボードのブラッシュアップを行い完成度をあげる事が出来る			
9回	学外デザイン展示会見学	外的刺激を受ける事でデザインの幅を広げる事が出来るようになる			
10回	ブラッシュアップ4	1年次取り組んだ課題を見直しモデル・ボードのブラッシュアップを行い完成度をあげる事が出来る			
11回	ブラッシュアップ5	1年次取り組んだ課題を見直しモデル・ボードのブラッシュアップを行い完成度をあげる事が出来る			
12回	ブラッシュアップ6	1年次取り組んだ課題を見直しモデル・ボードのブラッシュアップを行い完成度をあげる事が出来る			
13回	卒業展示会見学	三年生の取り組んだ卒業制作の模型・ボードを観る事で考え方の幅を広げる事が出来るようになる			
14回	ブラッシュアップ7	1年次取り組んだ課題を見直しモデル・ボードのブラッシュアップを行い完成度をあげる事が出来る			
15回	まとめ 講習会	ブラッシュアップしたモデル・ボードのプレゼンテーションを行い、二年度に繋がる技術・センスを身に付ける			